

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「お客さんの投稿」

先週のホットニュースを読んだ方から一通のメールが私のもとに届きました。そのメールを読みながら自分が女性の立場に立ち切っていないことなど、暗に指摘された気がしました。ホットニュースでは初めてのことですが、皆様にも是非読んでいただきたいと思いました。

「ホットニュースを読み、うれしくなってメールします。サッカーワールドカップの審判員に日本人女性の山下良美さんが主審で選ばれた記事ですが、本当にそう、と読みました。たくさんの女性サッカー選手と女性審判員は喜び、将来の自分の姿として励みにしたいと思います。彼女は、サッカーは努力することによって、性差をこえ、ちゃんと評価され登用される世界と思ったはずです。

花業界は顧客の多くが女性です。もっとたくさんの女性が活躍できるはず。同じ賃金なら同じ期待にこたえなければなりません。しかし女性は産む性なので、産休、育休、時短などがちゃんと取得できるようにしてほしい。そうしたら女性も頑張って働きます。

その働きを見てくれる上司がいて、登用される。そうするとその女性をロールモデルとして働きます。

山下良美さんを選んだサッカーワールドカップの審判員が「性別ではなく審判の質にこそ価値がある」と言ったように、花業界の上司に「性別ではなく審判の質にこそ価値がある」と言わせて女性を登用してもらえるようになりたい。

女性が働きやすい職場は、男性にとっても働きやすいはず。フローレ21がいきいきと楽しく働ける会社になることを願っています。」

以上です。

投稿していただいたAさんありがとうございました。

OFLOの部屋

大田店ほりえです。

暑くなってきました～。バラもそろそろ夏バラになってきます

夏のバラと言えば、やっぱり長野県！まずは堀木園芸さんから！



アフタマス

とてもいい色が出ていました！このコロんとしたつぼみからは想像できないようなきれいな展開をするので、長く楽しめますよ～



ラストナイトオンアース

ゴースト

ラストナイトオンアースは堀木園芸さんの看板品種的な存在ですね！
今時期は発色がよく、ボリュームもあるのでおすすめです♪

ゴーストも人気の品種！根強いファンの方がいらっしゃいますね
ゴーストは咲いていくとどんどん色が変化していき、花もちも抜群にいいです！
ちなみに名前の由来はおばけのゴーストではなく、「残像」という意味だそうですよ



オールウェイズオンユアサイド

(↑ お写真をお借りしました)

わたしの個人的に大好きなバラです。

丸く平べったいんですが、巻きが多くてとてもかわいいです♡

この渋淡紫ピンクのようななんとも言えない色合いも堀木さんオンリーな感じで簡単に手に入るバラではないのですが、いつかお店にいっぱい並べてみたいです



パートオブミー (こちらのお写真は東京植物図譜さんより)

かわいいですね〜♡ 名前もロマンティックですね〜♡

堀木さんらしくない(?) かわいさです

ちょっとくらのシミとかは気にしないで使っていただきたいですね〜♡



テーブルフォトウー

ちょっと顔色が悪い写真ですみません(汗)
まさにわたしのテーブルの上にあったテーブルフォトウーです!

スイートポテトみたいな色合いでザ・バラ的な咲き方でかわいいですよ♡

今年は去年よりも切れているようなので
お店にあったときはぜひ!

これは堀木さんの新たな看板商品になるんじゃないのかなーと思うほど、すてきかわいいバラですよ



ラビンダグリーン (SP 咲)

こちらは保科バラ園さんより、ラビンダをSP咲にして、しかもフルオープンに仕立てて出荷されているバラです。

紫からグリーンに変化しているのが分かりますね！

長く圃場で咲かせているので、完璧に傷とかもないバラというわけにはいきませんが、アンティーク調な雰囲気、ここからまだしばらく楽しめますよ♪

大田店では毎週金曜日メインに堀木園芸さんと保科バラ園さんのバラを販売させていただいています

夏には夏のバラを！ ぜひぜひお楽しみいただきたいなあと思います
ありがとうございました。



大田店 堀江麻理

*** 本日のおまけ ***

フラクタルヴァーズ

やぎバラ育種農園さんより

ヴァーズと言ったらやぎさんですね！

昨年からお荷が始まったおニューなヴァーズです

わたしの中では最高にかわいいヴァーズ系だと思います

世田谷店おすすめ

Yahoo のニュースを見ていたら、5月14日の日付で配信されていた植物関連の記事を見つけたので、調べてみました。

タイトルは

「リンドウ開花メカニズムを解明 細胞の「水門」機能関係 岩手生工研」。岩手日日新聞からの転載です。

「岩手生工研」とは、岩手県生物工学研究所の略称です。

公益財団法人岩手生物工学研究センターのホームページには、「岩手県生物工学研究所の施設・機器を利用して、岩手県から委託を受けた課題について、バイオテクノロジー基礎的研究を実施しています。」と事業概要を説明されています。

ニュース記事も簡潔にまとまっているのですが、上記センターのホームページにプレスリリースがあり、いちばん短くまとめてあったので引用します。



花が閉じた状態のリンドウ

【プレスリリース】

リンドウの花が開くメカニズムを世界で初めて解明！

- ・リンドウの花は開花後に、温度や光に反応して開いたり閉じたり繰り返し運動しますが、特に、開く運動は光によって促進されます。
- ・花が開く運動は、細胞のアクアポリンの働きによることを明らかにしました。
- ・アクアポリンの働きを調整する新規の活性化調節因子を世界で初めて同定し、花が開く仕組みを明らかにしました。
- ・本成果により、花が開きやすく閉じにくいリンドウ品種や開閉を制御する技術の開発に繋がるのが期待されます。」

※アクアポリンとは、細胞膜に存在する細孔（水門の役割）を持ったタンパク質で、細胞への水の取り込みに関係しており、水分子のみを選択的に通過させることができるのだそうです。

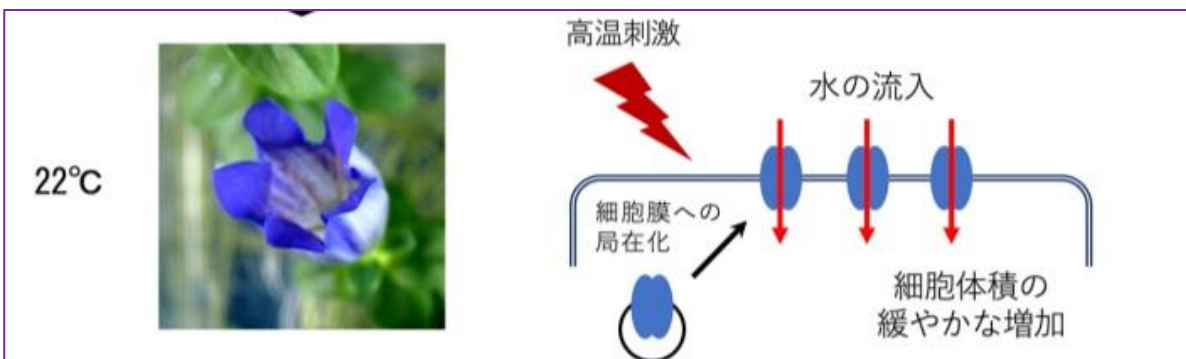
ホームページでは、研究成果について PDF ファイルで詳細な説明がされていますが、かいつまんでご紹介します。

「これまで、花が開く運動は、花の細胞内に大量の水が取り込まれ、細胞が膨らむことにより生ずると考えられていましたが、その仕組みは明らかになっていませんでした。リンドウは1週間以上咲き続けますが、昼夜の気温変化に反応して何度も開閉運動を繰り返すことが知られています。そこで、こうした特性に着目し、そのメカニズムの解明に取り組みました。」

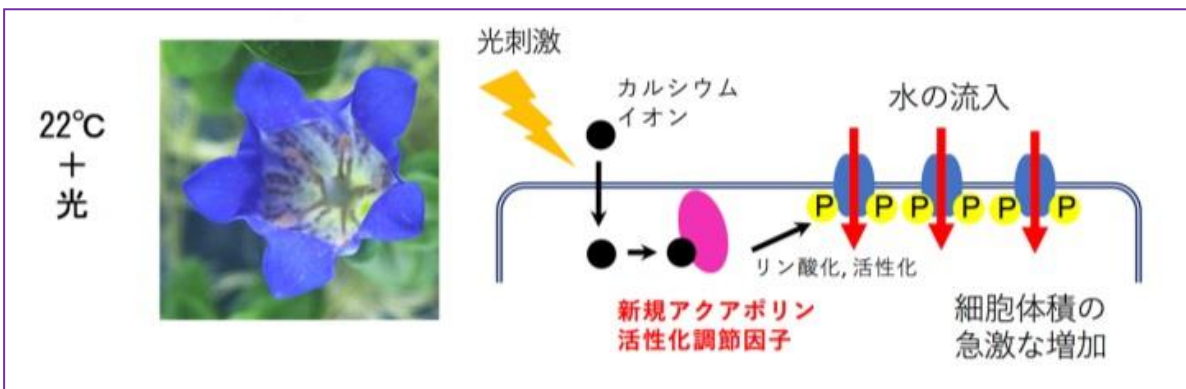
以下、リンドウの花が開く運動におけるアクアポリンの役割の図解です。



16°Cの場合、アクアポリン（水門）は閉じたまま、細胞は膨らまないため花が開きません。



22°Cの場合、温度の刺激によりアクアポリン（水門）が開き、水が流入するため花の細胞が大きくなり、花が開いてきます。



22°Cに光が加わると、カルシウムイオンが細胞内に入り、活性化因子により水の流入が増加するため、細胞が急激に大きくなり、花はさらに開きます。



この研究成果は、4月20日に植物科学分野のトップジャーナルの1つである国際学術雑誌「The Plant Cell」にオンライン公開されました。

ちなみに英語のタイトルは「Calcium-dependent protein kinase 16 phosphorylates and activates the aquaporin PIP2;2 to regulate reversible flower opening in *Gentiana scabra*」。

翻訳すると「カルシウム依存性プロテインキナーゼ16は、アクアポリンPIP2;2をリン酸化および活性化して、リンドウの可逆的な開花を調節します。」となります。

この方がタイトルだけで大体の内容がわかりますね。

なお、今回明らかになったのは「開く」メカニズムで、「閉じる」仕組みについてはまだ分かっていないとのことです。リンドウは花が開くのに時間がかかる一方、閉じるスピードは圧倒的に速く、別のメカニズムがあるのではと考えられているようです。

今後は、開閉を制御する技術開発に期待が寄せられているとのこと、メカニズムが解明されると、必要な時に開花を合わせた出荷等もできるようになるかもしれません。

ホームページの研究トピックスを見ると「バイカラーリンドウの花色発色メカニズムの解明」といったお題もあり、なかなか面白いので興味のある方はご覧になってみてください。

IBRC 岩手生物工学研究センター (<https://www.ibrc.or.jp/home>)

世田谷店 前田



先週の土曜日は「さくら並木ネットワーク」のお手伝いで、宮城県山元町にある戸花山へ行ってきました。

都心から車で3時間半～4時間位です。





あれから 10 年・・・
なんとも言えない気持ちです。しかし確実に前に進んでいるんだと思いました！



この戸花山は宮城県の花街道のメインとなる予定です。(国交省と宮城県による開発)

キスゲも咲いていました



ハツユキカズラなど
いろいろな植物が植えられています。

ブルーベリー





今回の仕事は、6年前に植えた桜の為に雑草を刈る作業です



奥には常磐線が走っています。

同じ時期に植えた桜も場所によっては育ち方が全然違います。
大切なのは土です。



この桜は**神代曙**といって潮や海風に強いらしく、この場所には最適な品種といえます。





そして山に入り、雑草を刈りました



ビフォー ⇒ アフター



最後は皆さんで1枚 お疲れ様でしたー

葛西店 大倉

【驚き!!】の提案 板橋店

板橋店小泉です。

今回は群馬県のJA甘楽富岡中央 黒岩シャクヤクに伺ってきました!



50年ほど前からシャクヤクの生産を始めて観光園はもう30年になるそうです。

生産のキッカケは、知り合いの方に栽培に誘われてシャクヤクの魅力にハマってしまったからだそう。

品種は約 100 品種、切り花として出荷があるのは約 50 品種です。

主にアメリカから苗を仕入れていて、安定して出荷が出来るようになるのはなんと 10 年～13 年後です。

今回お話を伺った黒岩シャクヤク部会代表の矢野さんはほかの産地さんでは作られていない品種を積極的に生産されており、それをとても楽しまれていました。



観光園の様々な所にシャクヤクが飾ってありました！
愛が伝わってきますね(◡>◡<◡)。✧

少しだけですが品種紹介させていただきます！



ゴールデンラズベリーローズ

同じ品種なのにこんなにも色の変化が(° 皿°)ノ



ピエテリエ



アベマリア



コーラルイス



ゲイパリー



ブルーサファイア



この品種は茎が固く頭が下がらない為 SP 咲でも出荷出来るそうです。

小泉が特に好きな 3 品種を紹介させていただきます(*'▽')



ラズベリーサンダー

まずはこのラズベリーサンダーです！

優しいピンク色にこの咲き方。

一筋縄ではいかない感じが好きです笑

皆さんはどうですか??

コッパーケトル

見た瞬間可愛すぎて震えた品種です。

シャクヤクはピンクや白が多いのでこの色味には一気に心持っていけました、。

今期の出荷は終わってしまったのでまた来年楽しみですね♡



ジョーカー

こちらも色抜けがとても綺麗な品種です。

つぼみの状態だと濃いピンクですが、次第に色が変わって右の写真のような状態になります！

時間と共に色が変わるので一時も目が離せませんね！！



今年からシャクヤクの仕入れをさせてもらうことになり勉強の日々です。
そんな中、様々な品種を生産されている黒岩のシャクヤクを見に行けてとても勉強になりました！
市場から買うだけでは分からない生産者さんのお話を聞くことでまたより仕入れも楽しくなりました！

5月末まで出荷があるので黒岩のシャクヤクをあと少しお楽しみください(^)

品種展示の様子



板橋店 小泉

☆☆

株式会社 **FLORE21** <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21com>

<https://www.facebook.com/flore21jp/>



FLORE 21

世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701
大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127
葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751
板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆